

様式第5号(第15条関係)

審議会会議録

審議会等の名称	平成29年度 第2回瑞穂市地域公共交通会議
開催日時	平成30年1月31日(水曜日) 午後1時30分から午後3時20分
開催場所	瑞穂市役所穂積庁舎 3階大会議室
議題	報告事項1 (仮称)安八穂積線の運行について 報告事項2 穂積駅前交通実態調査の結果について 協議事項1 土日祝日限定1日乗車券の設定について 協議事項2 みずほバス無料乗車期間の設定について 協議事項3 みずほバスの再編計画について
出席委員 欠席委員	出席委員 14名 倉内文孝(会長)、迫田義一(副会長) 武藤行儀(代理光村克巳)、山田規光久、 山田芳喜、矢野敏雄、野田寧宏、加藤明、 二輪昭宏(代理細川純平)、 鷲見高志(代理正村明)、鹿野政和、瀧瀬英一、 朝倉和仁、早瀬俊一 欠席委員 3名 伏見幸一郎、棚橋和子、早崎辰仁
公開・非公開の 区分 (非公開理由)	公 開 ・ 非 公 開
傍聴人数	3人
審議の概要	別紙のとおり
事務局 (担当課)	瑞穂市 総務部 総務課 T E L 0 5 8 - 3 2 7 - 4 1 1 1 F A X 0 5 8 - 3 2 7 - 7 4 1 4 e - m a i l soumu@city.mizuho.lg.jp

平成29年度 第2回瑞穂市地域公共交通会議・会議録

日 時 平成30年1月31日(水) 午後1時30分から午後3時20分
場 所 瑞穂市役所穂積庁舎 3階大会議室
出席委員 会長 倉内 文孝 副会長 迫田 義一
武藤 行儀(代理:光村 克巳)
山田 規光久 山田 芳喜
矢野 敏雄 野田 寧宏
加藤 明
二輪 昭宏(代理:細川 純平)
鷺見 高志(代理:正村 明)
鹿野 政和 瀧瀬 英一
朝倉 和仁 早瀬 俊一

欠席委員 伏見 幸一郎 棚橋 和子 早崎 辰仁

オブザーバー 大垣市 管理課長 戸谷 多民男
神戸町 住民環境課長 佐藤 森行
神戸町 産業建設課長 小倉 政一
安八町 住民環境課長 吉村 等(随行:吉川 悟)

事務局 総務部長 梶浦 要 総務課長 伊藤 巧
総括課長補佐 栗田 正直 主査 藤森 雅人
主任 近藤 崇
テイコク 3人

傍聴人 3人

1. 開会

(事務局)

只今から平成29年度第2回瑞穂市地域公共交通会議を開催いたします。本日は大変お忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。議事進行が始まるまで進行役を務めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

2. 市長あいさつ

(市長)

本日は大変お忙しい中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。それぞれの分野から様々な意見をいただけるのではないかと思います。忘年会や新年会に出向くと、必ずやバスのことが話題になります。バス停が廃止になったところ、バスがまったく走っ

ていないところ、そういったところの住民から喜びの声を聞きます。そういった声を聞きますと、もっと早くやればよかったという後悔もありますが、経費の問題もあります。その中で事業者の方にはご迷惑をおかけしたり、特に軽井沢の事故の後は大変厳しい中でご相談にのっていただいたりと大変ありがたく思っております。これから先々もみなさまにお力添えをいただきながらすばらしい公共交通をつくっていきたいと思っております。よろしく申し上げます。

3. 会長あいさつ

(会長〔議長〕) 今回は第2回目ということで、第1回目においては様々な意見をいただきました。そういった意見も踏まえまして本日の会議を迎えました。本日は報告事項が2つと協議事項が3つあります。本日協議いただきたいのは、無料乗車期間の設定や、みずほバスの再編計画等になります。様々な意見をいただきながらよりよいものをつくっていきたいと思っております。よろしく申し上げます。

(市長公務のため退席)

(事務局) 議事に入る前に資料の確認をいたします。

(資料の確認)

(事務局) それでは本日の出席状況を報告させていただきます。

(出席状況を報告)

(事務局) 瑞穂市附属機関設置条例第8条第1項に定める過半数の委員の出席を満たしているため、会議は成立する旨報告します。

(事務局) これからの議事進行については、瑞穂市附属機関設置条例第7条第3項により、倉内会長に議長をお願いします。

(会長〔議長〕) まず、傍聴希望者の入室案内をお願いいたします。

(傍聴希望者入室、傍聴に関する連絡事項の説明)

(会長〔議長〕) それでは進めさせていただきます。

会議に当たっての確認事項

- ・会議録の要点筆記
- ・発言委員の氏名公表

・会議録は会長、副会長が確認を行ったのち公開する

(会長〔議長〕) 第1回瑞穂市地域公共交通会議の概要を事務局から説明してください。

(事務局) 第1回瑞穂市地域公共交通会議では、協議事項1として会長及び副会長の選任を行い、会長に岐阜大学の倉内委員、副会長に瑞穂市商工会の迫田委員が選任されました。協議事項2として運転免許証自主返納者に対するみずほバス運賃割引制度の導入について承認いただきました。今月1月4日から実施させていただいています。報告事項1としてJR穂積駅より北と南の幹線バスの導入の検討について報告させていただきました。協議事項3としてみずほバスの見直しの方向性について説明し、パブリックコメントへと進めていくことを承認いただきました。見直しの方向性としては、バス停の増設、路線数を3路線から4路線に増やすこと、夜間の増便の3点を掲げさせていただきました。

4. 議事

報告事項1 (仮称)安八穂積線の運行について

(会長〔議長〕) (仮称)安八穂積線の運行について事務局からお願いします。

(事務局) 安八穂積線は平成30年4月1日の運行を目指して、バス停位置や時刻表が固まってきておりますので、名阪近鉄バスの山田委員に詳細など現在の状況を説明していただきます。

(山田規委員) 安八穂積線は昨年12月19日に中部運輸局長あてに路線の認可申請の手続きに入りました。関係する沿線市町、警察、道路管理者の方々の立会いのもと、事前にバス停位置を協議、調整しました。資料で安八穂積線の路線図と時刻表について説明。

時刻表はJR穂積駅での列車の接続や、大垣桜高校の生徒さんが通学に使いやすいように考慮して調整しています。

運賃は対キロ区間運賃を採用していますが、事業者のできる範囲で割引ができる制度がありますので、なるべく50円ごとの分かりやすい運賃になるように、また、地区毎に同じような運賃になるように調整しています。

報告事項であります。名阪近鉄バスの名古屋営業所の観光バスが人身事故を起こしてしまい、道路運送法ではこうした重大事故を起こした場合、事業の拡大の申請ができないということになっています。しかし、関係市町からの要望があれば申請ができますので、

関係市町の方には大変ご迷惑をおかけしますが、要望書をお願いしております。この要望書をもとにして、岐阜運輸支局さんに提出し、4月1日から運行を開始できるようにご尽力いただきたいと思います。

(野田委員) 大垣桜高校の生徒さんは何人が乗車することを想定していますか。

(山田規委員) 瑞穂市・安八町にて実施したアンケートを参考にし、30～40人の乗車は見込めるのではないかと考えています。

(野田委員) 生徒さんが乗車するのはおそらく総合センター前だと思います。確かに40人ほどは自転車で走っていますので、それくらいは見込めると思います。

(加藤委員) 大垣桜高校の生徒さんにとってはとても便利だと思います。しかし、今までは樽見鉄道に乗って横屋駅まで来て、自転車で高校まで行っていた生徒さんが安八穂積線に乗るようになれば、樽見鉄道が赤字になってしまうのではないかと心配もあります。

(会長〔議長〕) その30～40人の生徒さんは、今はどのように通学しているのか調査結果からわかりますか。

(事務局) 昨年度大垣桜高校の生徒さんにアンケートをした結果、樽見鉄道を使っている学生さんもいますし、普段は自転車で来ていて、雨の日は送迎といったいろんな方がいます。

(鹿野委員) 運転免許証自主返納者への運賃割引は、瑞穂市か名阪近鉄バスかどちらが先に実施しましたか。

(山田規委員) 名阪近鉄バスが先です。昨年10月から実施しています。なお、名阪近鉄バスでは同伴者1名も半額にしています。

報告事項2 穂積駅前交通実態調査の結果について

(会長〔議長〕) 穂積駅前交通実態調査の結果について事務局からお願いします。

(事務局) 昨年9月に実施しました、穂積駅前交通実態調査の結果について説明します。

資料で穂積駅前の駐停車台数・駐停車時間調査の結果、バス停留所間所要時間調査の結果について説明。

(瀧瀬委員) 警察の方でも対策をしていますが、結局短時間の駐車ですので、注意すると行ってしまう、もしくは警察が近づくと行ってしまうといった現状で、根本的な解決はできていません。駐車している方に声をかけさせていただくこともありますが、バスレーンに駐車しているのは一般の方ばかりです。特に特別な方が止まっているわけではないということを前提に対策をしていかなければならないと考えています。ポストコーンを設置するのはとてもいい方法だと思います。レーンを分けることで特別なところに入ってきたという意識が生まれ、改善されるのではないかと思います。警察の方でもバスレーンに駐車している方1人ずつに声かけをし、やめていただくよう注意喚起するしかないと考えています。

(加藤委員) 朝日大学のスクールバスに関してですが、大学生が横断歩道を渡らないので注意をしたことがあります。こちらも何らかの対策が必要だと思います。

(会長〔議長〕) みずほバスのバス停よりも、バス停位置が穂積駅から遠い岐阜バス、朝日大学スクールバスのバス停の方が、乗降客数が多いのではと思います。もう少し工夫の余地はあると思いますが、何か検討していますか。

(事務局) 朝日大学の方でも注意喚起をしてもらっていますが、解決していないのが現状です。前回の会議でもお伝えしましたが、横断歩道を渡ってもらうために、防護柵の設置等を考えています。

(瀧瀬委員) 安八穂積線でも穂積駅前の停留時間が15分くらいになると思いますが、バス停のところを塞いでおいていただくとありがたいです。バスがひっきりなしに来るような状況ならば駐車もしにくくなると思います。今後ダイヤを組む際に検討していただくとありがたいです。

(山田規委員) 安八穂積線では穂積駅前で10分以上止まるようになっています。前回の会議を参考にダイヤを組んでいます。

(会長〔議長〕) ロータリー(エリアB1とエリアB2)での駐車方法からしてポストコーンの設置は仕方ないと思いますが、ロータリーに止められなくなった場合、他でカバーすることはできますか。もし、ロータリーの駐停車車両が少なくなったとしても、エリアCに車が増えればバスは通行しづらくなり、バスが遅れるということも考えられま

す。今回の調査で容量として大きな問題はないということは確認できていますか。

(事務局) 18時13分というピンポイントでの考察になっていますので、全体となるともう少し分析が必要だと思います。

(会長〔議長〕) 奥の方の乗降場は空いているが、そこまでたどり着けないというのは問題だと思いますので、もう少し検討いただけるとありがたいです。

協議事項1 土日祝日限定1日乗車券の設定について

協議事項2 みずほバス無料乗車期間の設定について

(会長〔議長〕) 土日祝日限定1日乗車券の設定について、みずほバス無料乗車期間の設定について事務局からお願いします。

(事務局) まず、土日祝日限定1日乗車券の設定について説明します。

資料で土日祝日限定1日乗車券の設定について説明。

導入を承認いただけた際は、平成30年の3月から実施し、以降、平成30年の秋、平成31年の春と、毎年適用していきたいと考えています。

みずほバスのみで1日500円分乗るのは難しいですが、岐阜バスと乗り継いで使っていただきたいと思います。瑞穂市民が市外に行ったり、市外の方が瑞穂市に来ていただいたりと、そういった使われ方を想定しています。岐阜バスが1日乗車券の営業をしているということで、結果みずほバスのPRにもなると思います。

続いて、みずほバス無料乗車期間の設定について説明します。

資料でみずほバス無料乗車期間の設定について説明。

イベント会場がみずほバスで行ける箇所であり、また、今年の4月に再編するみずほバスをPRできることから実施したいと考えています。なお、来年以降の無料乗車日の検討資料にもしたいと考えています。

(代：細川氏) スマイルウィーク中は全線無料となるとと思いますが、費用負担は市で行うということによろしいでしょうか。

(事務局) 市で負担します。

(会長〔議長〕) 1日乗車券は瑞穂市内で購入できないようですが。

(事務局) 瑞穂市内の商業施設にも置いてもらえるように、岐阜バスさんに営業活動のお願いをしています。

(会長〔議長〕) JRの駅への設置の検討もしていただきますようお願いします。今までにみずほバスの無料乗車は実施していなかったのですか。

(事務局) 旧ほづみバスの頃から、一度も実施したことがありません。

(会長〔議長〕) せっかくやるのであれば、大々的にPRして実施していただきたいです。

(会長〔議長〕) 協議事項1の土日祝日限定1日乗車券の設定について、承認してもよろしいでしょうか。

(全員承認)

(会長〔議長〕) 続いて、協議事項2のみずほバス無料乗車期間の設定について、承認してもよろしいでしょうか。

(全員承認)

協議事項3 みずほバスの再編計画について

(会長〔議長〕) みずほバスの再編計画について事務局からお願いします。

(事務局) まず、みずほバスの再編計画に関するパブリックコメントの結果について報告します。

資料でパブリックコメントの結果について説明。

続いて、みずほバス路線再編案について説明します。

資料、資料でみずほバス路線再編案について説明。

新設するバス停は全部で13箇所となり、パブリックコメント時点に比べて7箇所増やしました。森東は、森と重里の区間が長いということで設置しました。七崎南は、パブリックコメントで要望があり設置しました。神戸町柳原は、呂久のバス停を神戸町民の方が利用していると聞いており、また、現在の十九条古橋線が神戸町を通っているのでバス停を設置しました。中宮、古橋南は、要望はありませんでしたが、瑞穂市の中でも特に人口が増えている南小学校区ですので設置しました。上穂積交差点南は、パブリックコメントで要望があり設置しました。マックスバリュ穂積店は、商業施設があることから、県道の歩道上に設置しました。

移設するバス停は全部で6箇所となり、パブリックコメント時点に比べ、2箇所増やしました。居倉東は居倉公民館の前に移設し、名称を変更しました。牛牧八幡神社前は当初廃止の予定でしたが、関係自治会と協議の結果、馬場十七条線のルートを少し変更し、下牛牧と名称を改め移設しました。なお、清流みどりの丘公園は、関係自治会と協議の結果、パブリックコメント時点から移設先を変更したことに伴い、牛牧穂積線のルートを少し変更しました。

その他パブリックコメント後の大きな変更点として、商業施設の了解が得られたことから、4箇所のバス停の名称を商業施設名に変更しました。また、岐阜バスさんの営業路線とバス停を兼用している箇所は、岐阜バスさんと協議して変更に至りました。

路線名については、パブリックコメント時点から変更していません。

資料の時刻表はパブリックコメント時点での時刻表になりますので、最終的な時刻表は、ルート変更を踏まえ、また、他の交通事業者さんの時刻表を見て、事務局で微調整をしたいと思っています。

(加藤委員) 停留所が増えますが、停留所に街灯の設置予定はありますか。

(事務局) 防犯灯が無いバス停もありますので、利用状況等を踏まえまして、道路管理者と検討させていただきます。

(鹿野委員) 「道路の反対側に標識を設置する」というのは、道路の両側に標識があるということによろしいでしょうか。

(事務局) そうということです。

(代：細川氏) 今日のみずほバスの協議が整うと岐阜バスさんから申請をいただくわけですが、本日欠席の道路管理者の了承は得られていますか。

(事務局) 県道は岐阜土木さんの管轄になるのですが、県道にバス停を設置するマックスバリュの停留所に関しては事前に了承をいただいています。一部大垣市に入るところがありますが、管轄する大垣土木に確認をしたところ、問題ないとのこと。また、神戸町内にバス停を設けることや大垣市内を通ることについて、管轄の大垣警察署から問題ないことを確認しています。なお、本巣市のイオンタウンまでの延伸につきましては、本巣市の活性化協議会で承認をいただいています。

(会長〔議長〕) 手続き的には問題ないということによろしいでしょうか。

(代：細川氏) 問題ありません。

(迫田委員) お店の名前がバス停名になりますが、店舗への宣伝効果が大きいと思います。公的な施設ならともかく、民間の店舗はどうなのでしょう。

(事務局) みずほバスは通勤通学で利用されることが多く、昼間の時間帯にも利用していただきたいということでバス停名を商業施設名にしました。あくまで、みずほバスに乗っていただくことを目的としています。

(会長〔議長〕) 車内アナウンスはしていますか。

(事務局) していません。

(会長〔議長〕) バス停名を付けさせていただくとともに、宣伝になるから協力金をいただいているようなところもありますので、今後検討していただいてもいいと思います。

(迫田委員) バス停の近くに複数の店舗がある場合、もめるかもしれないという心配もあります。

(山田芳委員) 手続き的なことになりますが、路線の新設、路線の廃止、運賃もすべて含めてここで承認を得たいということによろしいでしょうか。そして、この最終案で運輸支局に申請するということによろしいでしょうか。

(事務局) 運賃は資料には記載していませんが、4路線になっても引き続き100円とします。
今回提示した案で運輸支局に申請します。

(代：細川氏) 警察署の管轄が一部大垣警察署もありますが、大丈夫でしょうか。

(事務局) 大垣警察署に市から説明し、承認をいただいています。

(朝倉委員) 住民はとても便利になると思います。しかし、経費が1.5倍になったというお話がありました。経費がこれだけ増えたということも公表すべきだと思います。これだけお金をかけて便利にしたのだから、みんなで乗って、守っていこうということを住民のみなさん

に伝えるべきだと思います。

(事務局) とにかく乗ってもらうために無料期間を設けるなど、より利用しやすいバスにすることを考えています。これが最終形ではないということを念頭に置き、これからも少しずつ改善していきます。

(会長〔議長〕) 利用者数はアユカデータを使ってある程度わかると思います。こういったデータも活用しながら、みんなで作っていくような仕組みを考えていただければありがたいと思います。

(山田芳委員) 十七条、十八条は昔、利用者が少なくバス停を廃止したという経緯があります。広報をしっかりとっていただきたいです。乗らないと廃止になってしまうということを伝えるべきです。

(会長〔議長〕) 神戸町にもバス停を設置するとのことですが、神戸町の方では確認はできていますか。

(神戸町) できています。

(会長〔議長〕) 瑞穂市の方は問題ありませんか。

(鹿野委員) 問題ありません。

(瀧瀬委員) 瑞穂市の運転免許証自主返納者は、平成28年の49件から平成29年は91件に増えています。また、運転経歴証明書の発行も、平成28年の19件から平成29年は46件に増えています。今後は、運転免許の返納者がどんどん増えていくということで、みずほバスの需要も高まっていく方向にあると思います。そういったことで、みずほバスの周知をしっかりとっていただきたいです。

(迫田委員) 森東のバス停は幼稚園の前ですか。そうだとすれば幼稚園の送迎車がいて危ないと思います。バス停の設置位置はよく検討して頂きたいです。

(事務局) 森東のバス停位置は道路管理者や警察などと2回検討しましたが、幼稚園よりもう少し西にあるスペースの前に設置することとしました。

(会長〔議長〕) 協議事項3のみずほバスの再編計画について、承認してもよろしいでしょうか。

(全員承認)

5 . その他

(会長〔議長〕) その他について事務局からお願いします。

(事務局) 3月29日木曜日の午後にみずほバスの記念式典と、安八穂積線の出発式を行います。委員のみなさまには出席いただきたいと思いますのでよろしくお願いします。当日は安八穂積線の試乗会を実施します。

6 . 閉会

(迫田委員) 本日はお忙しい中ありがとうございました。みずほバスは瑞穂市民のためのバスということで、公共のお金が使われています。できる限りみなさんが利用しやすいバスにしていきたいと思っています。今後ともよろしくお願いします。本日はありがとうございました。